

A decorative graphic consisting of a large number of small, colorful circles in various colors (red, blue, green, yellow, purple, pink, etc.) arranged in a diagonal line that curves upwards from the bottom left towards the top right, creating a sense of movement and energy.

第68期中間報告書

2021年4月1日から2021年9月30日まで

証券コード 6971

京セラ株式会社

社 是
敬天愛人

〈敬天愛人〉

常に公明正大 謙虚な心で 仕事にあたり
天を敬い 人を愛し 仕事を愛し 会社を愛し 国を愛する心

経営理念

全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、
人類、社会の進歩発展に貢献すること。

経営思想

社会との共生。世界との共生。自然との共生。
共に生きる (LIVING TOGETHER) ことをすべての
企業活動の基本に置き、豊かな調和をめざす。



名誉会長

稲盛和夫

心をベースに経営する

京セラは、資金も信用も実績もない小さな町工場から出発しました。頼れるものは、なけなしの技術と信じあえる仲間だけでした。会社の発展のために一人ひとりが精一杯努力する、経営者も命をかけてみんなの信頼にこたえる、働く仲間のそのような心信じ、私利私欲のためではない、社員みんなが本当にこの会社で働いてよかったと思う、素晴らしい会社でありたいと考えてやってきたのが京セラの経営です。

人の心はうつろいやすく変わりやすいものといわれますが、また同時にこれほど強固なものもないのです。その強い心のつながりをベースにしてきた経営、ここに京セラの原点があります。



代表取締役会長

代表取締役社長

山口 悟郎

谷本 秀夫

平素は京セラグループに対しまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに、感染拡大防止のために日々ご尽力されている皆様に感謝申し上げます。

2021年9月30日をもちまして終了しました第68期中間期(当中間期)の業績及び事業内容につきましてご報告いたしますので、ご高覧いただけますようお願い申し上げます。

当中間期は、依然として新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、経済活動の再開に伴い、当社においては5G等の主要市場を中心に需要の回復が進みました。加えて、これまで積極的に実施してきた設備投資による増産も寄与し、売上高は中間期として過去最高を更新しました。また、税引前利益についても、増収及び原価低減等の取り組みにより、第67期中間期(前年中間期)に比べ約2倍となり、利益率は2桁へと改善しました。

当中間期の配当金につきましては、足元の利益改善及び通期業績予想を踏まえ、前年中間期に比べ30円増配となる、1株当たり90円とさせていただきます。

この約2年間は、コロナ禍への対応も含め多くの変革を進めてまいりました。当社を取り巻く環境は、今後も急激な変化が予想されますが、今期よりスタートした新たな経営体制のもと、成長加速に向けた施策を進め、経営理念に掲げる「人類、社会の進歩発展」への貢献に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、京セラグループに対して引き続き一層のご支援、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

当中間期は想定を上回る実績 さらなる成長に向けて、 新体制による攻めの経営を推進

当社は、新型コロナウイルス感染症への対応を進めるとともに、お客様のニーズに応えるべく、タイムリーな生産・販売に努めてまいりました。また、これまで、自動化の推進など内部改善にも取り組んできた結果、当中間期は前年中間期に比べ、全セグメントで大幅な増収増益となり、売上高は中間期として過去最高を更新しました。当社は、事業環境の変化を好機と捉え、引き続き、さまざまな変革に取り組んでまいります。

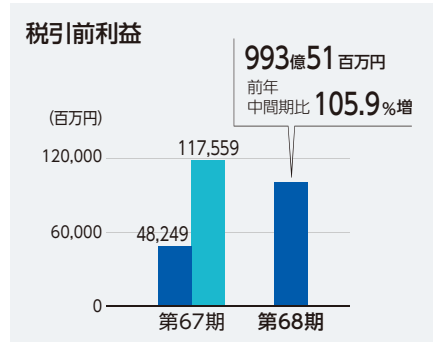
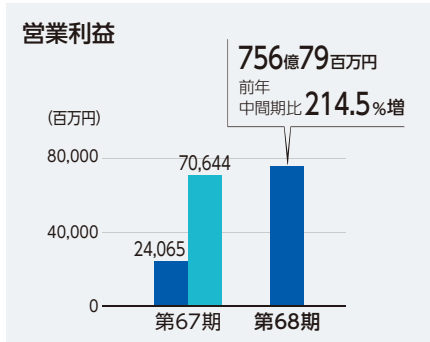
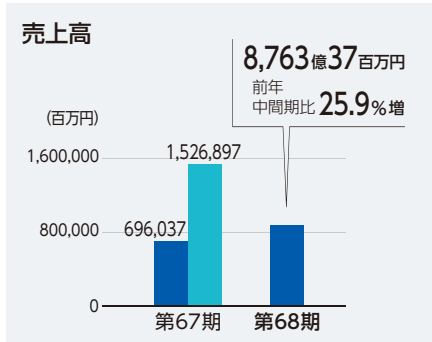
新経営体制にて始動

当社は、より迅速かつダイナミックな経営判断の実践に向けて、本年4月に組織変更を実施し、事業部門を「コアコンポーネント」、「電子部品」、「ソリューション」の3つのセグメントのもとに、管理部門を「コーポレート」に集約しました。「電子部品」セグメントにおいては、グループシナジーの追求による収益拡大を目的に、新たな事業ブランドの立ち上げや営業組織の統合など、事業

代表取締役社長 谷本 秀夫

第68期中間期の業績ハイライト

連結業績の推移 ■ 中間期 ■ 通期



基盤の強化を進めています。

ガバナンス体制においても従来からの見直しを行い、6月の定時株主総会を経て、3名の社外取締役を含めた9名の取締役体制とし、社外取締役の比率を3分の1に高めました。

当社がさらに成長し飛躍するには、既存の枠組みにとらわれない柔軟な発想とスピード感が必要と考えます。当社は新たな体制のもと、グループ内に有する豊富な経営資源を有機的に結びつけるとともに、社外との連携も強化し、既存事業の強化と新規事業の創出に努めてまいります。

成長に向けた積極投資を継続

当社は、売上高2兆円、税引前利益率15%の達成に向けて、引き続き積極的な投資を行っています。設備投資額は、当期に1,700億円を予定しており、2024年3月期までの3年間で合計約4,500億円を見込んでいます。足元では半導体や5G関連市場が活況を呈しており、これら

の市場向け製品は、来期以降も堅調な需要が見込まれます。このような市場環境に鑑み、鹿児島国分工場に、主に半導体製造装置用ファインセラミック部品の増産のための新棟を2棟建設することを決定しました。これらの新棟は、2022年10月より順次稼働を予定しています。



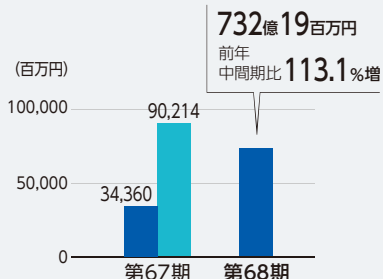
鹿児島国分工場
新棟完成予想図

株主還元の充実

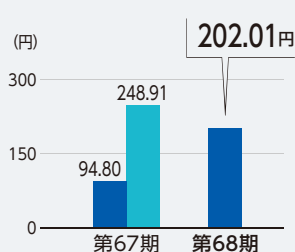
当期の中間配当金につきましては、好調な業績及び通期業績予想に鑑み、前年中間期に比べ30円増配の、1株当たり90円とさせていただきます。

今後もさらなる業績拡大をはかり、株主の皆様のご期待に応えられるよう努めてまいります。

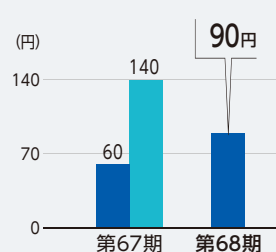
親会社の所有者に帰属する当期利益



基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益



1株当たり配当金



コアコンポーネント

担当役員



触 浩

取締役 執行役員常務

コア技術を活用し、産業・社会の発展に貢献

【主要事業】 ファインセラミック部品、自動車部品、光学部品、セラミック材料、有機材料、医療機器、宝飾・応用商品

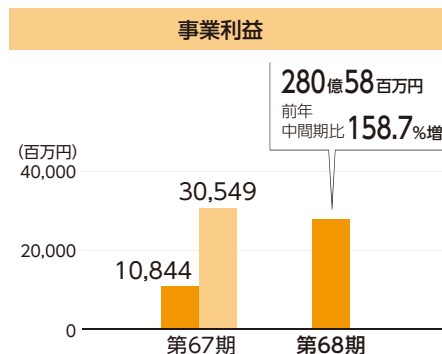
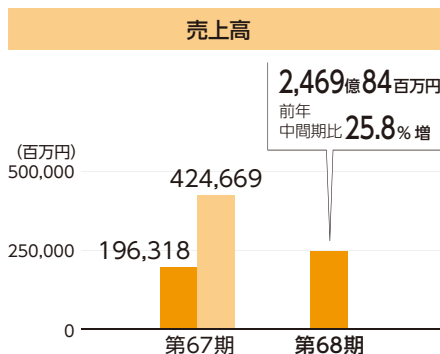


コアコンポーネントは、京セラのコア技術を活かし、産業車載向けファインセラミック部品や電子部品用パッケージなどを供給するとともに、排ガス抑制や安全性向上のための各種車載部品やCO₂削減に貢献する燃料電池用部品、さらにエシカルな再結晶宝石やメディカル製品など、多彩な製品を展開し、皆様の生活を支えています。

今後、セグメント内外との連携を強化し、技術をさらに磨くことで、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

当中間期の業績

■ 中間期 ■ 通期



電子部品

担当役員



ジョン・サービス
執行役員常務

担当役員(副)



嘉野 浩市
取締役 執行役員常務

グループシナジーの追求により、
お客様に喜んでいただける
価値ある製品とサービスを世界に提供

【主要事業】 各種コンデンサ、水晶部品、コネクタ



各種電子部品



新事業ブランド

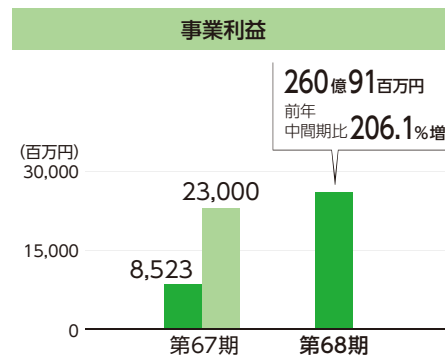
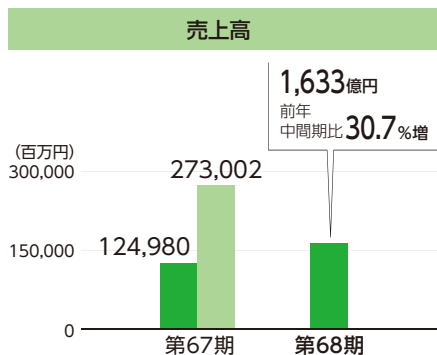
電子部品は、京セラの電子部品事業の「ものづくり力」と、KYOCERA AVX Components Corporation*の「グローバル展開力」の融合など、シナジーの追求を最優先に取り組んでいます。

本年10月より新ブランド「KYOCERA AVX」を立ち上げるとともに、販路の統合を開始しました。今後、製造や技術部門においても互いの強みを活かした事業運営を進め、情報通信、自動車、産業機器市場における新たな価値を創出していきます。

*本年10月 AVX Corporationより社名変更

当中間期の業績

■ 中間期 ■ 通期



ソリューション

担当役員



伊奈 憲彦

取締役 執行役員常務

ソリューションの提供とイノベーションの創出で、
よりよい社会の実現に貢献

【主要事業】 機械工具、情報機器、通信機器、情報通信サービス、ディスプレイ、プリンティングデバイス、スマートエナジー



空圧・電動工具



プリンター及び複合機



スマートフォン



情報通信サービス



住宅用蓄電システム
[Enezza®(エネレッツァ)]

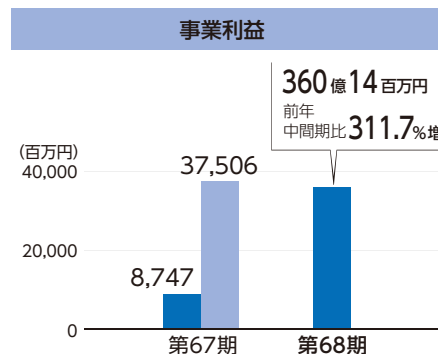
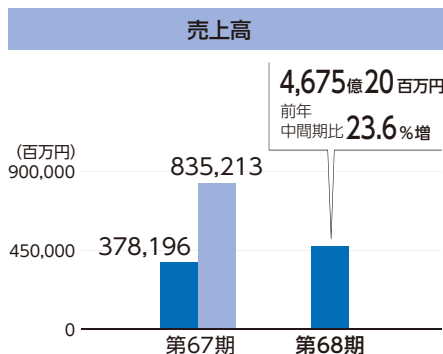
ソリューションは、7つの事業部門からなる多様なセグメントです。この多様性を最大限に活かし、京セラフィロソフィを基軸に、部門間の連携や人材を含めた経営資源の有効活用を進めます。

既存の枠にとらわれない活動を推進し、高品質、高付加価値な製品等の展開により、お客様の課題を解決するさまざまなソリューションの提供とイノベーションの創出に努めます。

[Enezza]は京セラ株式会社の登録商標です

当中間期の業績

■ 中間期 ■ 通期



コーポレート

担当役員



青木 昭一

取締役 執行役員常務

経営資源である人・モノ・金融資産・情報の管理
及び企業価値向上をサポート

【主要部門】 総務人事、資材、経営管理、法務知的財産、経営推進、関連会社統括



個人投資家向け会社説明会の実施



統合報告書の発行



京セラグループは気候関連財務情報開示
タスクフォース(TCFD)の提言に賛同しています

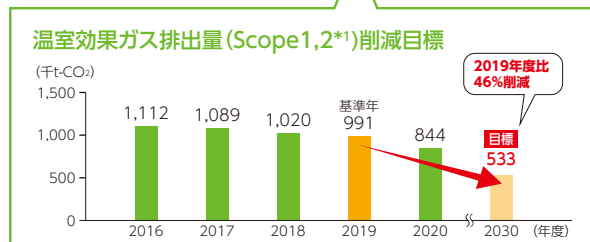
今回の組織再編に伴い、これまで以上に事業部門を超えた経営資源の相互活用と新たな事業展開の加速が見込まれます。我々コーポレートはこの大きな経営改革にあたり、主要な管理部門が一体となった包括的なサポート体制を構築するとともに、京セラグループの全体最適に向けた運営を目指します。

コーポレートの取り組み例

京セラグループ全体のESG経営推進

Environment (環境)

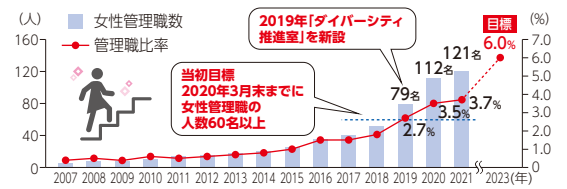
長期環境目標の設定など



Social (社会)

ダイバーシティ&
インクルージョン推進など

女性活躍の推進：管理職への積極登用*2



*1 Scope 1:燃料使用に伴う直接排出、Scope 2:外部から購入する電力や熱の使用に伴う間接排出 *2 京セラ株式会社の目標値

社会課題の解決に挑む

～京セラの技術が地域のモビリティとエネルギー課題をサポート～

公共交通網や物流課題の解決に向けたモビリティサービスの展開

地方都市における交通弱者のサポートや、ドライバー不足等による配送困難の解消に向けて、さまざまな実証実験を進めています。

自動運転バス

- 2021年10月より京セラ滋賀蒲生工場～滋賀八日市工場間(約1km)の定期自動運行による実証実験を実施
- 小型EV*1バスに、自動運転に不可欠なステレオカメラやミリ波レーダー、周辺検知カメラなどの各種センサーと、先進モビリティ社と共同開発する自動運転システムを搭載



ロボットシェアリング型配送サービス

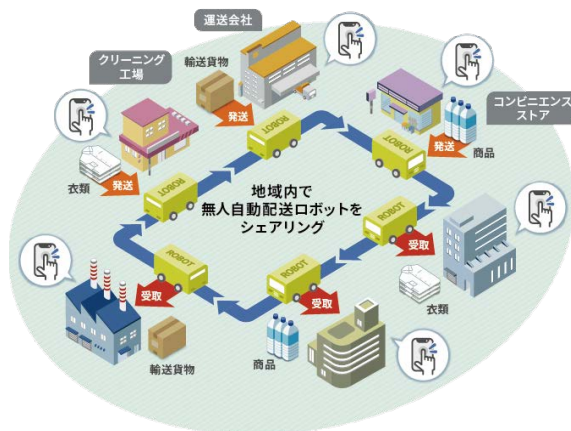
- 北海道石狩市石狩湾新港地域の公道(車道)で無人自動配送ロボットの実証実験を京セラコミュニケーションシステム株式会社が実施
- 「遠隔・非接触」での物流ニーズの増加や、配送における人手不足を補うための仕組みづくりと検証
- 地域内の輸送貨物を集荷し、効率的なルートを選択・走行
- スマートフォンで荷物の預け入れ・受け取りを管理



無人自動配送ロボット



ロッカー開閉の様子



*1 EV(Electric Vehicle):電気自動車

ローカルSDGs*2の実現に向けた地域マイクログリッド*3システムの構築

当社は、脱炭素とSDGsが両立した地域社会(ローカルSDGs)の実現を目指しています。

地産地消による地域の脱炭素化や災害時の電力供給システムなどの構築により、個性豊かな地域社会の形成と発展をサポートします。

京セラの環境エネルギービジョン



ローカルSDGs実現に向けた京セラの取り組み例

- ① **脱炭素** 太陽電池/蓄電池/燃料電池/EMS*4等による脱炭素化
- ② **防災** マイクログリッドによるレジリエンス*5向上
- ③ **モビリティ** 電気自動車によるエネルギーシステムの効率化
- ④ **観光/景観** 景観を考慮した再生可能エネルギーの導入
- ⑤ **一次産業** 地域エネルギーの活用を通じた一次産業活性化

*2 各地域が地域資源(自然資源・経済資源・人的資源等)を再認識し、それを持続可能な形で最大限活用するとともに、近隣地域と資源を補完し合いながら、環境・経済・社会の統合的向上を目指すという地域づくりの考え方

*3 大規模発電所の電力供給に頼らず、コミュニティでエネルギー供給源と消費施設を持ち、地産地消を目指す小規模なエネルギーネットワーク

*4 エネルギーマネジメントシステム *5 対応力、回復力 *6 電力の需給調整を行い地域内に供給する事業者

小田原市にて実証中

再生可能エネルギーを共有し、地域で電力の発電や需要、余剰運用を実施



2022年2月
運用スタート予定

- 住宅用太陽光発電による余剰電力を蓄電池やEVへ供給
- 非常時にはマイクログリッドを運営し、地域のレジリエンスを強化

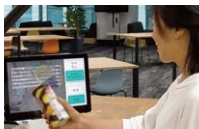
「CEATEC AWARD 2021」2部門にて準グランプリを受賞

あらゆる業種・産業を網羅するSociety5.0総合展「CEATEC 2021 ONLINE」において、当社出展の2製品が準グランプリを受賞しました。



DX部門賞 準グランプリ

低コストで簡単導入
複数商品を瞬時に認識



利用イメージ

スマート無人レジシステム

- 京セラ独自の物体認証AI技術により重なり合った商品の認識、新規商品登録(学習)時間の大幅な削減を実現



商品認識のイメージ

カーボンニュートラル部門賞 準グランプリ

長崎大学の潮流発電技術×京セラIoT技術による
海の見える化

エネルギーハーベスト型スマートブイ

- 潮流発電技術により永続的に発電し、内蔵の通信デバイス等への電源供給により持続的なデータ取得を実現



エネルギーハーベスト型スマートブイ

連結財政状態計算書

(単位：百万円)

科目	前期 (2021年3月31日)	当中間期 (2021年9月30日)	科目	前期 (2021年3月31日)	当中間期 (2021年9月30日)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	1,199,764	1,247,957	流動負債	422,853	450,312
現金及び現金同等物	386,727	431,756	借入金	40,020	39,412
短期投資	79,852	39,532	営業債務及びその他の債務	183,145	207,557
営業債権及びその他の債権	339,621	335,142	リース負債	15,863	15,468
その他の金融資産	17,504	17,725	その他の金融負債	7,669	3,300
棚卸資産	345,354	393,267	未払法人所得税等	15,584	22,865
その他の流動資産	30,706	30,535	未払費用	120,165	122,370
非流動資産	2,293,706	2,408,948	引当金	6,403	5,941
資本性証券及び負債性証券	1,264,453	1,362,638	その他の流動負債	34,004	33,399
持分法で会計処理 されている投資	16,975	16,190	非流動負債	454,507	471,342
その他の金融資産	43,101	41,795	借入金	57,888	57,028
有形固定資産	439,109	468,302	リース負債	34,051	33,544
使用权資産	38,639	37,872	退職給付に係る負債	23,624	23,443
のれん	256,532	257,267	繰延税金負債	309,951	339,410
無形資産	151,295	146,744	引当金	8,432	8,396
繰延税金資産	36,624	35,950	その他の非流動負債	20,561	9,521
その他の非流動資産	46,978	42,190	負債合計	877,360	921,654
資産合計	3,493,470	3,656,905	(資本の部)		
			親会社の所有者に帰属する持分	2,591,415	2,709,782
			資本金	115,703	115,703
			資本剰余金	122,745	122,764
			利益剰余金	1,750,259	1,794,486
			その他の資本の構成要素	671,951	746,024
			自己株式	△69,243	△69,195
			非支配持分	24,695	25,469
			資本合計	2,616,110	2,735,251
			負債及び資本合計	3,493,470	3,656,905

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前年中間期 (自2020年4月 1日 至2020年9月30日)	当中間期 (自2021年4月 1日 至2021年9月30日)
売上高	696,037	876,337
売上原価	515,336	626,188
売上総利益	180,701	250,149
販売費及び一般管理費	156,636	174,470
営業利益	24,065	75,679
金融収益	23,092	23,127
金融費用	923	1,330
為替換算差損益	93	1,210
持分法による投資損益	516	△186
その他—純額	1,406	851
税引前中間利益	48,249	99,351
法人所得税費用	12,611	24,422
中間利益	35,638	74,929
中間利益の帰属		
親会社の所有者	34,360	73,219
非支配持分	1,278	1,710
中間利益	35,638	74,929
1株当たり親会社の所有者に 帰属する中間利益		
基本的及び希薄化後(円)	94.80	202.01

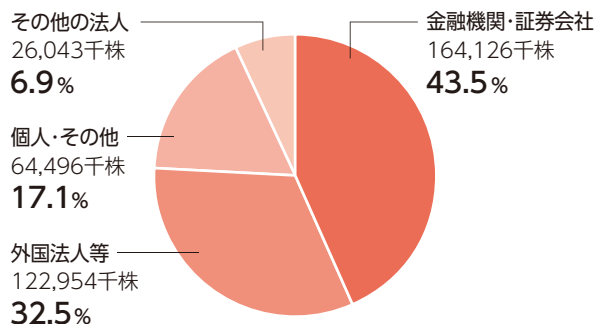
社 名 京セラ株式会社
 英 文 社 名 KYOCERA Corporation
 本 社 所 在 地 京都市伏見区竹田烏羽殿町6番地
 設 立 1959年4月1日
 従 業 員 数 連結82,098名 単独19,900名
 発行済株式総数 377,618,580株
 (うち自己株式数 15,167,147株)
 株 主 数 52,184名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	77,302	21.33
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	26,730	7.37
株式会社京都銀行	14,436	3.98
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	12,619	3.48
稲盛 和夫	10,212	2.82
公益財団法人稲盛財団	9,360	2.58
ケイアイ興産株式会社	7,099	1.96
京セラ自社株投資会	6,559	1.81
株式会社日本カストディ銀行(証券投資信託口)	5,821	1.61
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	5,516	1.52

注)持株比率は自己株式を控除して計算しています。

所有者別株式分布状況



取締役及び監査役

代表取締役会長	山 口 悟 郎	常勤監査役	原 田 斉
代表取締役社長	谷 本 秀 夫	常勤監査役	小 山 繁
取 締 役	触 浩	監査役(社外)	坂 田 均
取 締 役	伊 奈 憲 彦	監査役(社外)	秋 山 正 明
取 締 役	嘉 野 浩 市		
取 締 役	青 木 昭 一		
取締役(社外)	青 山 敦		
取締役(社外)	古家野 晶子		
取締役(社外)	垣 内 永 次		

執行役員

執行役員社長	谷 本 秀 夫	執行役員	酒 井 久 満
執行役員常務	触 浩	執行役員	水 上 友 介
執行役員常務	伊 奈 憲 彦	執行役員	濱 野 太 洋
執行役員常務	嘉 野 浩 市	執行役員	小 澤 雅 明
執行役員常務	青 木 昭 一	執行役員	林 正 樹
執行役員常務	伊 達 洋 司	執行役員	木 里 重 亮
執行役員常務	巖 島 圭 司	執行役員	品 川 直
執行役員常務	佐 藤 隆	執行役員	長 島 千 里
執行役員常務	神 野 純 一	執行役員	柳 澤 秀 二
執行役員常務	ジョン・サービス	執行役員	東 原 伸 浩
執行役員常務	ロバート・ウィスラー	執行役員	吉 川 英 里
執行役員上席	飯 田 真 幸	執行役員	中 村 健 一 郎
執行役員上席	黒 瀬 善 仁	執行役員	土 器 手 亘
		執行役員	橋 浦 佳 代
		執行役員	安 藤 博 教
		執行役員	山 田 通 憲
		執行役員	仲 川 彰 一

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
株主確定の基準日	定時株主総会、期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
定時株主総会	6月
公告方法	電子公告とし、当社ウェブサイト(https://www.kyocera.co.jp)に掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	東京
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
〈郵便物送付先〉	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〈電話番号〉	0120-094-777 (通話料無料) 〔受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕
〈ホームページ〉	https://www.tr.mufg.jp/daikou/

マイナンバーに関するご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、お届出が
お済みでない株主様は、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出ください。

株式に関するお問い合わせ先

	証券会社とお取引のある株主様	証券会社とお取引のない株主様
<ul style="list-style-type: none"> ・配当金の受取方法の指定、変更 ・単元未満株式の買取・買増請求 ・住所変更など ・マイナンバーのお届出 	証券会社	上記の三菱UFJ信託銀行株式会社
<ul style="list-style-type: none"> ・未払配当金の照会、支払い 	上記の三菱UFJ信託銀行株式会社	

cocochical®

このこちよさが、セラミックス



セラミックスで調理に心地よさを

忙しい日々の中、毎日向かい合う料理。毎日だからこそ、楽しい時間であって欲しい。使った瞬間の感動、軽く鋭い切れ味が長く続き調理をこころ軽やかに楽しくする。そんな想いを込めたブランドが「cocochical」です。

「cocochical」「cocochical(ロゴ)」は、京セラ株式会社の登録商標です。

詳しくはコチラ



<https://www.kyocera.co.jp/prdct/kitchen/series/knife/cocochical>



京セラ株式会社

京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地 〒612-8501
電話: 075-604-3500 (大代表)
<https://www.kyocera.co.jp>



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

当報告書の情報は、特別な記載がないものは2021年11月時点のものです。当報告書については、無断で複製、転載することを禁じます。

© 2021 KYOCERA Corporation



<https://www.facebook.com/kyocera.jp>



https://www.instagram.com/kyocera_official/

@KYOCERA_JP



https://twitter.com/KYOCERA_JP/

